

2021 年度 事業報告

活動の概況

新型コロナウイルスの感染下での活動が続き、感染症対策を行ったうえでの活動が必要とされた。そのような中、令和2年度（補正予算）国立公園・温泉地等での滞在型ツアー・ワークショップ推進事業費に採択され、これまでの事業をより充実させて行うことができた。

特定非営利活動に係る事業

1 生き物アカデミー講座開催 年8回実施

小中学生を対象に、霞ヶ浦における観察会を中心に魚類の採集や調査を行った。継続して参加する方も増え、参加者通しのコミュニケーションが増えてきた。

5月16日「たかっぼの製作」

6月20日「たかっぼの引き上げ・魚とり」

7月18日「生き物コレクションアプリ「バイオーム」を使った生き物観察会」

8月29日「カヌー体験」（環境省補助事業）

9月19日「カヌー体験」（環境省補助事業）

11月21日「投網の練習」（環境省補助事業）

12月19日「アシ舟を造る①アシの刈り取り」（茨城県森林湖沼環境税活用事業）

1月16日「アシ舟を造る②パーツの組み立て」

2 ニホンウナギ杯争奪！葦舟世界大会

湖岸で自ら葦を刈り、その葦を束ねて自ら葦舟を作り、その葦舟を自ら漕いで、その性能を競う大会として「葦舟世界大会」を開催した。2020年度の延期分として、第1回大会を4月に、第2回大会を2022年3月に実施した。

(1) 第1回大会

第1回大会は、2020年度に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言等を考慮し以下の日程に延期し開催した。

開催日：2021年4月17日および18日

場所：高須崎公園

参加者：3チーム

(2) 第2回大会

開催日：2022年3月20日および21日

場所：高須崎公園

参加者：3チーム

3 霞ヶ浦に親しむ事業

(1) 親水事業

行方カヌー部と連携し、カヌーなど水に親しむ活動を推進している。2021年度は、「生き物アカデミー講座」においてカヌー教室を実施（再掲）したほか、ウェイクボード・ウェイクサーフィンの体験会を行った。

ウェイクボード・ウェイクサーフィン体験会（環境省補助事業）

開催日 2021年10月10日

場所 ウォーターガーデンリゾート（神栖市）

参加者数 11名

(2) 魚食の普及

2021年度は新型コロナウイルス感染拡大により新たなイベント開催は難しい状況にあった。生き物アカデミー講座の中で、それぞれが捕ったテナガエビやハゼ類について、家庭で食べてみることを呼び掛けた。

4 講座

(1) 湖上スクール（茨城県森林湖沼環境税活用事業）

開催日 2021年10月17日

参加者数 25名

場所 羽鳥駅集合、常陸川水門見学、霞ヶ浦観光遊覧船ラクスマリーナ船上（土浦市）

(2) 霞ヶ浦アカデミー講座「水郷筑波ジオパークの成り立ち」（環境省助成事業）

講師 矢野徳也さん

開催日 2020年7月18日

参加者数 11名

場所 天王崎観光交流センター コテラス（行方市）

(3) 櫻井漁業飼料工場見学会

開催日 2021年11月21日

参加人数 30名

場所 櫻井漁業飼料工場（かすみがうら市）

5 調査研究事業

(a) 自然の研究

ニホンウナギの資源研究

常陸川水門魚道の効果を検証するため生き物調査実施について検討を進めた。

ビオトープの設置と生物多様性の研究

高須崎公園近くの圃場において、葦の刈取りを行っている。

(b) 六次産業化に関する研究

2021年度は「魚醤」についての検討を実施できなかった。

6 日越漁村農村交流会（環境省補助事業）

日本で就業するベトナム人を対象に交流会を開催した。日本の農村、漁村について、学び・体験するプログラムを通し、両国の交流と、情報交換を目的とし、サツマイモ収穫やカヌー体験を行った。今年度は生き物アカデミー参加者の参加もあった。

日付：2020年10月30日(土)～31日(日)

場所：高須交流センター、他（行方市）

参加費（実費負担）：5,000円

参加者：27名

主なプログラム：カヌー体験、サツマイモ収穫体験、三味塚古墳見学ほか

7 海洋へのプラごみ流失防止に係る事業（茨城県森林湖沼環境税活用事業）

生き物アカデミー講座の一部時間を充てて、湖岸の清掃活動を実施した(のべ参加人数220名)。

8 クラウドファンディング

霞ヶ浦のウナギ復活をテーマにクラウドファンディングサイト Readyfor において、資金調達を行った。資金は霞ヶ浦における植生帯の保全（葦原の維持）、ニホンウナギの保全に関する研究費。目標額30万円に対し、34万円の寄付を募ることができた。

9 広報事業

(1) 会報の発行

海夫通信 36号～39号を発行した。

(2) ホームページの更新

日々の活動についてホームページの更新を行った。また、葦舟世界大会については特設ページを開設した。

(3) フェイスブックおよびブログの更新

タイムリーに活動の様子を伝えるツールとしてフェイスブックの更新を定期的に行っている。フェイスブックのフォロワーは422名（前年比+65名）、投稿回数は33回、記事のリーチ数は計15,871件でした。ブログについては、ホームページに機能を移転しており、旧ブログについては閲覧できるように維持している。

(4) プレスリリースの配信

第1回葦舟世界大会、第2回葦舟世界大会およびクラウドファンディング実施について、プレスリリースの配信を行った。その結果、以下のメディアに取り上げられた。

- ・よみうりタウンニュース (2022年1月20日)
舟は手作り 地元NPOなどが主催 霞ヶ浦アシ舟レース (茨城・行方)
- ・月刊みと (2022年2月1日)
- ・OVO [オーヴォ] (2022年3月13日)
最古の舟で競う 葦舟の世界大会 (https://ovo.kyodo.co.jp/news/culture/a-1747449?utm_campaign=8372602929&utm_campaign=8372602929)
- ・茨城新聞 (2022年3月21日)
葦舟手作り、霞ヶ浦でレース 水辺の植物活用 茨城・行方

11 理事会・総会

(1) 通常総会

書面での決議により実施した (2021年5月)。

事業報告・会計報告、事業計画・予算について質疑・承認

(2) 理事会および協議会

第1回 4月18日 14時～16時

開催場所：トムソーヤ

第2回 5月16日 14時～16時

開催場所：トムソーヤ

第3回 6月20日 14時～16時

開催場所：トムソーヤ

第4回 7月18日 17時～18時

開催場所：GuesthousefU96

第5回 8月15日 14時～16時

開催場所：トムソーヤ

第6回 9月19日 14時～16時

開催場所：高須崎交流館

第7回 10月17日 15時～17時

開催場所：トムソーヤ

第8回 11月21日 14時～16時

開催場所：トムソーヤ

第9回 12月19日 14時～16時

開催場所：トムソーヤ

第10回 1月16日 14時～16時

場所：トムソーヤ

第11回 2月20日 14時～16時

開催場所：トムソーヤ

第12回 3月13日 14時～16時

開催場所：トムソーヤ